



東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

秋が来たよ 10月号

福玉便り

2013年10月7日(水)発行

ふく たま だ よ り

通巻 第17号

発行:『福玉便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部
編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉 メール:fukutama@431279.com
連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731
印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部

コープみらいフェスタ 2013 in スーパーアリーナ

11月2日(土)・3日(日・祝) 10時~16時
さいたまスーパーアリーナ・けやきひろば

被災者の交流会や支援団体、復興に取り組んでいる東北のお取引先をはじめ、コープ商品のお取引先、産直品生産者など約80社による物産展や親子で楽しめる体験コーナー、コープみらいの事業と復興支援の取り組みを紹介します。ぜひお越しください。

復興支援「つなげよう笑顔ゾーン」では、被災された皆さんの孤独や孤立を防ぎ、震災を風化させない為に、多くの方々のお借りして出展、ステージを企画しました。「ふるさととの町ごとの再会の場」や「埼玉県内各地域での支援活動紹介」を行います。



【主催】生活協同組合コープみらい 生活協同組合連合会コープネット事業連合

【同時開催】国際フェア2013/埼玉物産観光フェア/医療生協さいたま健康フェスタ

【問合せ】コープみらい埼玉県本部 048-839-2711(9時~17時日祝休)

【つなげよう笑顔ゾーン 出展一例】

- ①浪江焼きそば
- ②南相馬市小高商業高校の生徒達がプロデュースした「大根かりんとう」
- ③福島県のふるさと写真展(浪江町、双葉町、富岡町など)
- ④福島県、宮城県、岩手県の復興応援商品や復興のあゆみ展示

【被災地からの出演 ステージ】

- ①埼玉県知事、福島県双葉町、浪江町の町長からのご挨拶と激励
- ②相馬流山踊り、双葉音頭
- ③標葉せんだん太鼓
- ④岩手県復興支援演歌

*出展、ステージ内容は予告なく変更する場合がございます。



福⇄玉結バス

ご家族、ご友人との再会に、一時帰宅に、交流会などの参加に、バスをご利用ください!



●詳しい運行予定(時刻表)および予約については、(一社)埼玉労福協・電話048-833-8731まで。

日	便	さいたま新都心	加須騎西	那須高原SA	郡山駅西口	二本松(浪江町役場)	福島駅西口
10月12日(土)	第16便	7:30発	8:40	10:30	11:40	12:20	13:00
	第17便	福島駅西口	二本松(浪江町役場)	郡山駅西口	那須高原SA	加須騎西	さいたま新都心
10月14日(月・祝)	第18便	7:00発	7:40	8:30	9:30	11:30	12:30
	第19便	さいたま新都心	加須騎西	那須高原SA	郡山駅西口	二本松駅	福島駅西口
11月2日(土)	第20便	7:00発	7:50	8:40	9:30	11:30	12:30
	第21便	さいたま新都心	加須騎西	那須高原SA	郡山駅西口	二本松駅	福島駅西口
11月3日(日)	第22便	7:00発	8:10	10:30頃	11:10	12:00	12:50
	第23便	福島駅西口	二本松駅	郡山駅西口	那須高原SA	加須騎西	さいたま新都心
11月16日(土)	第24便	7:00発	8:10	9:30	10:30	11:20	12:00
	第25便	いわき駅	スパリゾートハワイアンズ	東海PA	壬生PA	加須騎西	さいたま新都心
11月17日(日)	第26便	13:00発	13:40	14:40	15:40	16:50	17:00
		いわき駅	スパリゾートハワイアンズ	東海PA	壬生PA	加須騎西	さいたま新都心

●埼玉労福協のホームページにも掲載します。



『ふるまひ』は、今『写真展』

写真家高木成幸さんの講演と 詩人熊川多恵子さんの朗読会

9月21日(土)から一週間、ライフサポートネット川越にて、写真家の高木成幸さんの写真展が開催されました。

初日の21日には、高木成幸さんの講演と、高木さんの写真を背景に、詩人である熊川多恵子さんの朗読会が開催されました。会場には多くの方が来場され、高木さんのお話と、熊川さんの詩の朗読に聞き入っていました。

高木さんの講演は、3月11日前後の日本列島の地震の頻度を視覚的に表した映像からはじまりました。続いて航空自衛隊が

撮影した、原発事故直前の、津波があつた太平洋沿岸の空撮ビデオ。来場者からは「ここは○○地区だね」「このあたりは○○だ」という声も。

「これは○○地区だね」「このあたりは○○だ」という声も。続いての警戒区域内の写真のスライド上映では、「除染」の様子、いるのか、足下と、1mほどの高さの線量がどのように違うのか、イノブタが道路を走る光景など、現地を訪れたときの様子を詳しく話してくださいました。

また、チェルノブイリに取材に行き、そこで出逢った男性との会話や、チェル



その後、高木さんの写真を背に、熊川さんの詩の朗読がありました。

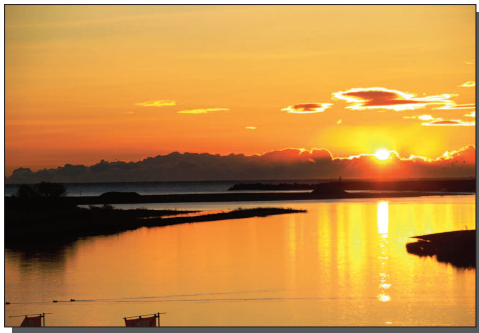
「冷静さを失った大気が通り過ぎるのを／ただ 黙って待つしかなかつた／やがて ざわめきが消え／あとには 雑然とした空間だけが／無神経に居すわつた／ぼくらは あの日「またね」と言つて別れた」詩の一部を抜粋させていただきました。

美しい自然の写真と原発事故後の町の写真、穏やかな音楽の中で、熊川さんの想いのこもつたひとつひとつの言葉が、胸に残る朗読でした。

そして、会場に来てくださった皆さんは、講演の前後の時間には和やかな雰囲気の中でふるさとのお話をされていました。

ご来場くださったみなさま、ご協力くださったみなさま、ありがとうございました。

(ここカフェ@川越／編集部・伊藤)



彩龍の川まつり

11月16日(土)17日(日)午前10時-午後3時30分

(地下見学の最終入場は午後3時まで)

首都圏外郭放水路地下、多目的広場(龍Q館)

避難者交流テントを設置します。ぜひお越しください。



内容／地下見学(参加費無料・申し込み不要 ※小学生以上)

広場でのイベント(舞踊、ダンス、よさこいソーラン、マジック、歌謡、演芸など)、フリーマーケット、江戸川流域物産展、地元B級グルメ、ミュージックカフェ、手作り凧あげ、防災体験コーナー、Eボート乗船体験など

駐車場／龍Q館に駐車場はありません。公共交通機関・臨時バス(片道100円)等を利用してください。※南桜井駅(北口)～龍Q館の臨時バスは、南桜井駅始発午前9時、龍Q館発最終午後4時です。

主催／水辺の丘運営協議会 問い合わせ／庄和総合支所総務課(048-746-1111)

久喜ふるさと茶屋へ いらっしやいませんか

埼玉労福協が支援物資を提供している「ネット21久喜事務所」で、富岡町からの避難者を中心にした交流会が行われています。



これまで4回開催しましたが、毎回10人前後が参加してさまざまな「情報交換」を行っています。

他の交流会と違うのは、「久喜事務所」という場所があるだけで、チラシを作成したり電話をする支援者はいません。

参加した人同士で次回開催日を確認し、内容を決定します。第3回は、NPOが運営する「カフェ」でのランチ会でした。夏休みということもあり子供たちも6名参加して楽しいランチ会になりました。

久喜市・幸手市・白岡町に避難されている皆さん……ぜひ一度ご参加下さい。

※お問い合わせは、ネット久喜事務所(0480-23-3555)まで

県外区域外避難(自主避難)の今

—山形編①—

山形県山形市にある「子育てランドあ〜べ」さんにお邪魔しました。民家が拠点の「あ〜べ」さんには、福島県から避難された親子が集います。取材の日も、たくさんのお母さんたちが埼玉から訪れた私たちを待っていてくださいました。皆さんの声をご紹介します。(編集部・伊藤)



「子育てランドあ〜べ」入口

◆子育てランドあ〜べ 野口さん

「もともと、育児サークルをやっていたので、子育て情報—例えば、小児科・遊び場・オムツの安い場所といった生活情報—は持っていました。ただ、放射線の話もできる、福島のママが集う場が必要だと感じて、『ママカフェ』をはじめました。避難している親子がつどい、自由に過ごせる場所として定期的に開催しています。おしゃべ

りしたり、お茶を飲んだり：ママ同士でつながって「ホッと」出来る時間を過ごしてほしいと願っています。

その『ママカフェ』は、2012年の4月からは、常設の場ができ、数軒の施設を作ることでもでき、今に至ります。

山形県は家賃補助など、避難されてきた方に手厚い支援をしてきました。一時、山形県には空きアパートがなくなり、受け入れがストップしたほどです。福島市・郡山市・伊達市・二本松市・南相馬市の方が多くいらっしやいます。県内には一時、1万3千人ほど避難された方がいらっしやいました。今は7、8000人に減っています。放射線の認識は人それぞれで答えもないことなので、お互いの話を聞き合い、子育てを健全に、お母さんの自立という育



育

児サークルとしての視点を大切にしています。」

◆郡山市からのおばあちゃん(娘・孫)

「山形県には本当に迎え入れていただきました。転入した学校ではどの先生もすぐに孫の名前を覚えてくれて、分け隔てなく接してくれます。まだ避難していない頃、私たち家族は山形に買い物ツアアに来ていました。そのツアアバスも、山形交通がチャーターしてくれました。スーパーでは、山形の方が、中を明け渡してくれて、お土産まで用意してくださっていました。本当に、山形の方々には感謝しています。」

◆福島市からのママ(中?・小3)

「週に一度、ここに来て、雑巾を縫っています。何か恩返ししたいと思っています。」

◆福島市からのママ(息子・娘)

「子どもが外で遊べない環境だったので、山形に避難しました。おじいちゃんを残してきていたので、心配で、すぐに帰れる山形を選びました。毎週雑巾をここで縫うことが抛り所になっています。」

◆福島市からのママ(中1・小2)



室内には、遊具もたくさん

「やはり外で遊べないことが避難のきっかけでした。父親は避難してほしくないと言ったため、近いところを探しました。山形には毎週父親が通っています。この生活が長く続けばいいと願っています。」

◆福島市からのママ(年長)

「2011年の夏休みから避難をしています。まだ山形にいたいと思うけれど、主人は長い期間避難生活をしてほしいとは思っていない様です。会う機会を作っているけれど、子どもと離れていることは寂しいようです。それでもまだ帰れないかな…と思っています。」

◆福島市からのママ

「周囲の反対は幸いありませんでした。任んでいたところを自分で除染もしました。当時は4μSv以上ありました。なぜか側溝は除染してくれないので、とても困っています。」

避難当時の様子、つらかったこと、逆に助かったこと、切実な願いなど、歓談では様々なお話をしてくださりました。

山形県は避難された方への雇用支援も手厚く行っています。行政との協働事業も多く、埼玉県ではあまりない一時保育の支援・学習支援など態勢も整っていました。

次号では、山形県内でも一つ伺った避難者サロン「山形避難母子の会」の様子もレポートします。

子育て学習会

▼カウンセラー内田良子さんにきく『子どもに優しくできないとき』

▼精神神経科医石川憲彦さんにきく『困難な社会で心強く生きのびるには』

- 日時：2013年10月20日14～17時
- 会場：公益財団法人 早稲田奉仕園 日本キリスト教会館6階 6AB号室(東京都新宿区西早稲田2-3-1)
- 参加費：避難者のかたは無料(一般1000円)○定員：40名
- 申込先：mail: hinan_mamanet_tokyo@yahoo.co.jp (ママネットましこ) fax:046-259-7110 (ジャパンマシニスト社)
- 保育：※避難者はあり。申し込み時ご連絡ください。
- 詳細<http://ameblo.jp/hinan-mamanet/>

騎西高校がやってきたin浦和

10月5日(土) 13:00~16:00

さいたま市民会館うらわ JR浦和駅より徒歩10分
13:00~ 騎西難民「避難所に暮らす人たち」武馬怜子写真展(ロビーにて同時開催)
14:00~ よりそいコンサート(大ホール)
加須市の旧騎西高校に避難している、双葉町の「にこにこ合笑団」(平均年齢68才)が、故郷への想いを込めて作詞し、作った歌「穏やかな日に」を応援の合唱団の皆さんと一緒に歌います。
入場料:990円
主催:加須ふれあいセンター0480-31-9511

福島市相双自治会連合会・秋祭り

10月12日(土)11:00-14:30

場所:NPO法人まごころサービス福島センター
高湯街道・虹の和村駐車場
福島市内の仮設住宅の自治会の連合会による秋祭りです。屋台村、三味線コンサートなどさまざまなおしが行われます。懐かしい友人、知人に会えるかも。このイベントにあわせて、福玉バス(1P参照)も運行されます。ぜひご参加ください。

問合せ:元気虹の和プロジェクト024-573-9321
共催NPO法人まごころサービス福島センター

映画上映会『フタバから遠く離れて』

10月26日(土)ふるさと新座館ホール(新座市野火止6-1-48)

第1部(午後の部)13:00開場13:25開演
13:30~15:10『フタバから遠く離れて』上映
15:20~16:20 井戸川克隆・元双葉町町長トーク
第2部(夜間の部)18:00開場 18:25開演
18:30~20:10『フタバから遠く離れて』上映
20:20~21:00 船橋淳・監督トーク
参加費:一般1,000円
被災されている方ご招待/学生・障がいの障がいのある方500円
連絡先 震災支援ネットワーク・新座 090-2402-9155(谷森)
090-5534-3730(加藤)090-9290-4853(広瀬)

『続・原発の町を追われて~避難民・双葉町の記録』

映画上映会&監督トークショー

11月10日(日)13:00開場 13:30~15:30(予定)

埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)
ホテルプリランテ武蔵野3・4FJRさいたま新都心駅より徒歩5分

避難所となった旧騎西高校で生活する、双葉町民の方々の声を集めた前作『原発の町を追われて』の続編が完成。避難生活3年目となる町民の思いと、町長交代・町役場移転と変化し続ける双葉町の現状を、震災後唯一避難所が残る埼玉県の方々にぜひ知っていただきたいと思えます。上映後監督の堀切さとみさんを迎え、トークショーを行います。※この上映会は事前申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

【主催】With You さいたま サポートスタッフ

【問い合わせ】With You さいたま 048-601-3111

(一社)埼玉労福協が埼玉県内避難者支援のための「埼玉県知事要請」を行いました。

埼玉労福協は、9月11日(水)午前、「埼玉県内で生活する勤労者の福祉向上のための埼玉県知事要請」を提出しました。この知事要請では「埼玉県内で避難生活をしている福島県等からの避難者の『住環境改善』のための要請」についても行われました。

[東日本大震災の被災者・避難者支援に関する要請]

1. 東日本大震災により、埼玉県内に避難している被災者・避難者の生活再生に向けて、以下の施策を講ずること。
 - (1) 県や市町村は、埼玉県内で生活している避難者の実態を正確に把握し、必要な支援を継続して実施すること。
 - (2) 避難先の自治体によって、情報提供や支援策が大きく異なることのないよう、県が主導的な役割を果たすとともに、必要な支援を行うこと。
 - (3) 各市町村において、避難者への情報提供

や収集など、孤独・孤立対策なども含めた対応を行うこと。また、出身元自治体や支援団体等が実施する活動に積極的に協力すること。



小林直哉(左)理事長から上田清司知事(右)へ

- ② 水道料金の減免措置の継続・延長や、未実施市町村での減免措置実施など、生活インフラの基本となる支援策等は、各市町村において格差なく実施すること。
- (3) 避難者の埼玉県内での定住に向けた「住宅」の確保や「就労」「子育て支援」など、県としての支援策を検討し、早期に実施すること。特に、住宅に関しては避難者・被災者の要望・要請等に配慮して、
 - ① 福島県からの借り上げ住宅期間延長の要請(平成27年3月末まで)を踏まえ、埼玉県も期間延長の対応を行うこと。
 - ② 避難者の住環境改善のために、借り上げ住宅の変更などが可能となるよう対応すること。
 - ③ 県内で住宅等購入する方への県としての

支援について検討し、必要な支援を実施すること。

<埼玉労福協が要請した根拠>

東日本大震災から3年目をむかえるが、現在でも埼玉県内には7,000名を超える方々が避難生活を続けている。「避難指示区域及び警戒区域の見直し」がされているが、放射線量や生活インフラ等の問題などもあって早期の帰還が難しい状況から、避難生活の更なる長期化が想定される。

各地域において、支援団体等によるコミュニケーションの場づくりなど「支えあいの支援活動」が継続して行われているが、孤立や孤独感の防止なども含め、避難者の正確な実態把握や情報収集、必要とされる情報の提供などが必要不可欠となっている。

また、生活の場を埼玉県に移すことを検討している人も徐々に増えており、生活の基盤となる住居の確保や就労、子育て等に対する支援など、行政による支援の強化が求められる。

※この要請書の内容については、10月15日に各部署担当との実務交渉を行います。

みんながぶっくった 相馬盆踊り

おあがんなんしょ
実行委員会
(ふじみ野市)

8月31日、心配して

いた台風も回避でき、秋を感じる爽やかな風の中、ふじみ野市福岡中央公園にて「おあがんなんしょの相馬盆踊り」が盛大に開催されました。普段のおあがんなんしょの参加者は20〜30人くらいですが、この日は福島県内に避難しているご家族・ご友人も連れてきていただき、50人以上になりました。さらに、協力者やふじみ野市民、踊りの会の方々を合わせると、300人を上回る方々に参集いた

できました。

相馬盆踊りは、生太鼓・生笛・生唄でやりました。本来は3週間ほどかけて練習するのですが、今回はたった3日間の練習期間。しかも練習場所は太鼓を使つてはいけない場所だったので、段ボールを叩いて練習しました(笑)。それを、当日、やぐらの上で立派に演奏していただき、三重四重の輪ができて華やかに進行しました。紅白の幕が映え、たやぐらも、東松山に避難した方が手作りで作ってくれたものです。



今回の盆踊りに合わせて、ふじみ野市の地名を入れた、「相馬盆踊り・ふじみ野版」を作りました。皆さんの思い出の中の相馬盆踊りは、小さなところで静かに踊ったものだそうなのですが、今回は今回で、ふじみ野の方々に「おあがんなんしょのことを分かってもら



良いきっかけになったと思います。近所の方に盆踊りのチラシを持っていったら、「私は福島出身だから、お茶差し入れするわよ!」「すいか持って行きますね!」と言ってくださりました。

主催者は素人集団であり、公園の広さや風に対応できず音響や照明に問題もありましたが、参加した皆さんの熱意で温かい雰囲気になり、それぞれのふる里への想いを共有することができました。来年は音響や照明を増やし、夜店も用意してリベンジしよう!と、実行委員会は燃えています。
(おあがんなんしょ実行委員会 松館)

埼玉県秩父地域は自然が豊かです。観光地もたくさんあります。そのひとつ、「長瀨(ながとろ)」をご紹介します。

■長瀨

埼玉県秩父郡長瀨町長瀨529

電話: 0494-66-3311 秩父鉄道「長瀨」駅

長瀨は、SLが走ることで有名な秩父鉄道沿線にある観光スポットで「ながとろ」と読みます。

長瀨で有名なのは「長瀨ライン下り」「宝登山(ほごさん)神社」「岩畳」です。キャンプ場や観光果樹農園も数多くあります。

定番の「長瀨ライン下り」は3月上旬から12月上旬まで運行しています。救命胴衣を着用して、荒川の上流を風流な和船で下ります。船頭は立って竿をさばきながら、楽しくガイドしてくれます。30分のコースは3つあり、それぞれ料金が違い、A・Bコースは大人1550円、子ども750円。Cコースは大人2900円子



も1300円です。「岩畳」が見られるコースもあります。岩畳とは、秩父盆地の水を集めて流れる荒川が、長瀨の結晶片岩地帯を侵食することによりつくられた断層谷や岩石段丘のこと。まさに自然の芸術品です。

「宝登山神社」は長瀨駅から徒歩5分くらいのところにあります。脇の道からはロープウェイに乗ることができ、山頂まで5分で到着します。往復料金大人800円、子ども400円です。山頂には、宝登山小動物園というこじんまりした動物園があります。



近隣の観光果樹農園もオススメです。「果樹公園あしがくぼ」(秩父郡横瀬町大字芦ヶ久保1915番地6)では、ぶどう狩り、梨狩りができます。そば打ちや陶芸などの体験教室も。また、「八木観光農園」(秩父市寺尾3287)でも、ぶどう狩り

ができます。子ヤギやうさぎもいるので、小さなお子さんにもオススメです。

「秩父フルーツファーム」でも、秋の果物狩りができます。「ちちぶ山ルビー」というぶどうも楽しめます。

「風布みかん山」(大里郡寄居町風布138)は、北限のみかん産地として知られていて、みかん狩りを12月まで楽しめます。450年の歴史を持つみかん山です。秋の行楽を、楽しんでくださいね!



埼玉
ワンコイン
の旅

福玉割引!!

長瀨駅前の長瀨観光案内所に「福玉便り」を持って行くと、レンタルサイクルが半日1500円のところ1200円になります。どうぞご利用ください。(案内所は、長瀨駅改札を出た右手です。)



館敏正さん

談話室での あたたかなコミュニティづくり

福島県郡山市 日和田町高倉応急仮設住宅

この仮設住宅では、全122戸のうち、現在は、12世帯の方々が避難生活を送っています。世帯数の関係から専任の「絆スタッフ」や「自治会長」はいない仮設住宅です。

コープみらいとコープふくしまでは、開催している毎月のサロンを開いています。

この仮設に住む館林敏正さんに、窓口となっていただき、サロン会場となる談話室の準備や、サロンの参加の呼びかけ役などを担っていただいています。大人数収容の集会所はありませんが、それとは別に、日頃から10人前後が集まれる「談話室」が皆さんの大切なコミュニティの場になっています。



標葉さん だん太鼓保存会会長の横山久勝さんと副会長の今泉春雄さん

●仮設住宅と借り上げ住宅のコミュニティ

日和田仮設住宅は、郡山市内の中でも比較的、放射線量が高いということもあって、入居者が少ないそうですが、しかし、緑が多く、静かな環境というところでここを選んで避難生活を送っていらっしゃる方も多いとのこと。

館林さんは、定期的に線量を測定し、仮設の皆さんに情報提供を行っていらっしゃるようです。また、自主的に談話室前の花壇で、花を沢山咲かせて、きれいな仮設住宅作りに力を尽くされています。談話室前のきれいな花は、仮設の皆さんの心の癒し



●故郷を思う気持ちが復興への繋がります
「今回の原発事故で、住まいの事故や賠償の事など、

になっているそうです。



避難者の方々の苦勞は、計り知れないと感じています。そんな中で、個人で悩むのではなく、この談話室で行うサロンで情報交換が出来たり、皆で考えあつたり、事例の共有が出来ることが力になっていると考えています(館林さん)

また、サロンの日には、仮設の方々だけでなく、近隣の借り上げに避難されている方々にも声をかけたりすることで、仮設住宅と借り上げ住宅の避難者同士のネットワークが保たれています。サロンでは、生協からのささやかなお菓子の差し入れなどもあり、楽しい時間を皆で作ることができています。

仮設住宅のそばには、「標葉さんだん太鼓」の保存会会長の横山さんもお住まいで、11月にスーパーアリーナで開催される「スーパースタ2013」で太鼓の演奏を披露して頂くことになりました。毎月のサロンの中で、仮設住宅と借り上げ住宅、さらに福島県と埼玉県との

貴重ながかりが生まれました。

サロンでときどき、震災前の双葉町の様子を話してください。館林さん。その笑顔からは、故郷をこよなく愛していらっしゃるということや、そこに住んでいた仲間を思う気持ちが伝わってきます。故郷を思う気持ちが復興への力になると、教えてください。 (コープみらい 埼玉県本部/編集部・福岡)

みんなで一緒にヤキイモをしませんか～!

おとうさんのヤキイモタイムキャンペーン

本誌を編集しているNPO法人ハンズオン埼玉では、毎年秋、ヤキイモをしませんか、という呼びかけをしています。

開催者には、おいしいサツマイモ10kgを差し上げます(生協パルスシステム埼玉さんのご寄付です)。「地域のお父さんの仲間づくりのために」という主旨で毎年

行っていますが、一昨年からは避難者の皆さんの交流も応援しています。ぜひご連絡ください。開催方法や場所などのご相談もお受けします!

連絡先:ハンズオン埼玉
048-834-2052 西川まで
メールinfo@yakimoto.com



11/16(土)は、かぞびばでヤキイモします!

見守り支援員さん③ 宮城県外避難者 支援員さん



(左)花上桂子さん 神奈川県出身・在住、石巻でのボランティア経験後にも、継続して支援したいと応募。(右)佐々木昭夫さん 仙台市若林区出身、発災時は都内で生活していたが、故郷のためにやれることがあるならと応募。

今回は、宮城県外避難者支援員のお二人を紹介いたします。

感じた不安や、震災から2年半が過ぎた現在の将来に対する不安をお持ちであることをお聞きしています。

皆さんの声を聴き、関係団体へ届けたり、帰郷のための情報や現在生活している地域で暮らすための情報など、ご要望に応じて提供していますのでお気軽にご相談いただければと思います。

まだ、始めたばかりで手探りでやっています。どんな些細なことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。皆さんの声を聞き、少しでもお役にたてるよう頑張ります。

今年の6月から、関東

津波・建物の倒壊・親しい

お寄せいただく声で多いのが「地元の人と話が

今、どうしていらつしやいますか。どんなことが楽しみですか。どんなことが気になりますか。うれしいことありませんか。福玉便りでは、これから、もっとみなさん一人ひとりの声をお伝えし、いろいろな思いを交換していける場になれば、と思っています。ぜひ編集部まで教えてください。メール、電話、はがき、どんな方法でも結構です。

宮内での宮外避難者の支援を行うため、宮城県東京事務所で活動を始めました。現在は首都圏を中心に避難されている方の集まる交流会やサロンにお邪魔しています。埼玉県に避難している多くの皆さんともお会いしたいと思っています。

一人おひとりそれぞれ状況が違います。これまでお会いできた被災された皆さんの多くは「親戚や子どもを頼って」来られたようです。地元での生活再建のめどが立たないなど、様々な事情でやむなく転出された方ばかりです。

お答えするため10月6日に、宮城県からの避難者を対象とした交流会を、東京都世田谷区で開催しました。

宮城県東京事務所
03・5212・9045
宮外避難者支援員(佐々木・花上)

今年6月からは、宮城県外避難者支援員のお二人を紹介いたします。

感じた不安や、震災から2年半が過ぎた現在の将来に対する不安をお持ちであることをお聞きしています。

皆さんの声を聴き、関係団体へ届けたり、帰郷のための情報や現在生活している地域で暮らすための情報など、ご要望に応じて提供していますのでお気軽にご相談いただければと思います。

まだ、始めたばかりで手探りでやっています。どんな些細なことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。皆さんの声を聞き、少しでもお役にたてるよう頑張ります。

熊谷市で「無料法律相談会」

埼玉弁護士会の震災対策弁護団の事務局長として被災者の皆さんと歩んできた岡本弁護士による「無料法律相談会」が毎月第3木曜日に熊谷市で開催されます。岡本弁護士が毎月相談を受けますので、継続的な相談ができます。損害賠償請求がまだの方、法律的なことがよく分からず困っている方、ぜひご利用下さい。この相談会は予約制ですので予め「ネット21熊谷事務所」までご連絡下さい。

《相談会開催日》毎回13:00~16:00

10月17日(木)

11月21日(木)

12月19日(木)

※お問い合わせは、
ネット熊谷事務所
(048-598-6321)まで

おなやみ-ないひなん

避難者ダイヤル 0570-078-717

月曜・水曜・金曜15:00~21:00

あなたも一言! 避難生活上の不満、悩み、お困りごとなど、なんでもあなたの一言をお話し下さい。専門家が丁寧にお聞きします。

避難生活でのお困りごと、モヤモヤ、過去のこと、今のこと、これからのこと…ゆっくり話してみませんか。避難生活をおくるうえでの不安・お困りごとに広く対応致します。避難者の方だけでなく、そのご家族、被災地出身の方、避難者支援をしている方々からの代理電話相談も可能です。平成25年3月31日まで常設でお電話いただけるようにいたしました。

主催 震災支援ネットワーク埼玉 (SSN)

福玉便りのお届け作業を一緒にやっ てくださる方、大募集

11月6日(水)

13:30-16:00ごろ可能な
時間で。

場所:埼玉労福協



福玉便りの発送は、編集部の方々がばたばたやっています。手も動きますが、口のほうが多く動いていると言われていました。もし、一緒に作業して下さる方がいらつしやいましたら、超うれしいです。謝礼は若い原田編集員による肩もみ、とお茶とお菓子(たぶん)ご連絡おまちしています。労福協048-833-8731まで。

ありがとうございます!

本誌の印刷は、『富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部』(社員ボランティア)の皆様にご協力いただいております。



ありがとうございます!

「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)の助成金をいただいて、発行しています。



みなさんお声を お待ちしています

今、どうしていらつしやいますか。どんなことが楽しみですか。どんなことが気になりますか。うれしいことありませんか。福玉便りでは、これから、もっとみなさん一人ひとりの声をお伝えし、いろいろな思いを交換していける場になれば、と思っています。ぜひ編集部まで教えてください。メール、電話、はがき、どんな方法でも結構です。

連絡先: (一社) 埼玉県労働者福祉協議会 TEL048-833-8731
tukutama@431279.com

月	火	水	木	金	土	日	
	1	2	3	4	5	6	
		<p>■杉戸町 つつじの里サロン 13:30~15:30 杉戸住宅 6-301 毎週木曜★ 0480-31-0055 (つつじの里サロン事務局)</p> <p>■加須市 おしゃべりサロン 毎週木曜★ 15:00~16:00 旧騎西高校生徒ホール 048-864-1749 (コブみらい・福岡さん)</p> <p>■加須市 布とピースでネックレスを作ります 9:30~11:30 旧騎西高校生徒ホール 048-601-3111 (With Youさいたま)</p>			<p>■上尾市 シラコバト団地 被災者の会ひまわり 10:00~12:00 シラコバト団地第二集会所 048-607-6723 (団地自治会事務所) 080-3091-6215 (橘さん)</p> <p>■加須市 かぞびば プレーパーク 10:00~15:00 騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>		<p>10月</p> 
7	8	9	10	11	12	13	
		<p>■杉戸町 指一本でもできるパソコン教室 月3回水曜★ 10:00~12:00 JWAデザイナーズすぎと 0480-31-0055 (つつじの里サロン事務局)</p>	<p>■草加市 つながりの会 東北復興支援販売 10:30~18:00 物産・観光情報センター</p> <p>■さいたま市 さいがい・つながりカフェ 11:00~15:00 WithYouさいたま 4F 和室 048-601-3111 ★★</p>		<p>■上尾市 向原団地被災者の会 交流会 18:00~向原団地集会所 090-5847-7089 (冨永さん)</p> <p>■新座市 新座さいがい・つながりカフェ 13:00~16:00 国家公務員宿舎1号棟1階集会所 090-2402-9155 (谷森さん) 080-6023-2799 (福地さん)</p>	<p>■羽生市 羽生つながりカフェ 13:00~15:00 パープル羽生フェスティバルにて写真展を開催 048-561-1681</p> <p>■越谷市 一歩会と花田4丁目自治会のさつまいもほり&バーベキュー いもほり:10:00~ 越谷市城の上小学校北側の畑/バーベキュー:12:00~ 越谷市花田4丁目自治会館前公園 090-1773-9542 (関根さん)</p>	
14	15	16	17	18	19	20	
		<p>■川口市 ひまわりの会 秋のお散歩サロン 10:00~ 川口市グリーンセンター 080-5431-0123 (島田さん)</p> <p>■春日部市 春日部つながりカフェ 13:30~16:00 コーププラザ春日部2F 第1会議室 048-829-7400(SSN) ★★</p>	<p>■坂戸市・鶴ヶ島市・川越市 コミカフェ 10:00~ 若葉コミュニティルーム 070-6651-9259 (伊藤さん)</p>		<p>■加須市 かぞびば プレーパーク 10:00~15:00 騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>	<p>■ふじみ野市 おあがんなんしよ 11:00~ 野外レク in 森林公園バーベキュー&森林浴 090-5345-8408 (松館さん)</p> <p>■越谷市 ひだまり広場 12:30~16:30 ほっと越谷3階</p> <p>■さいたま市 福玉・謡曲の会 11:00~12:00 With Youさいたま4階 和室 080-5532-7380 (薄井さん)</p>	
21	22	23	24	25	26	27	
		<p>■さいたま市 さいがい・つながりカフェ 11:00~15:00 WithYouさいたま4F 和室 048-601-3111</p>	<p>★★</p> 		<p>■新座市 「フタ/から遠く離れて」上映会 第1部 13:25~ 第2部 18:25~ ふるさと新座館ホール</p> <p>■草加市 つながりの会 江戸東京博物館へのバス旅行 048-941-6111 (草加市消費労政課)</p> <p>■さいたま市 つながろう!放射能から避難したママ ネット@埼玉 茶話会 13:00~18:00 (保育あり) コーププラザ浦和 bjskr146@yahoo.co.jp (木村さん)</p>	<p>■熊谷市 ふるさと交流サロン 熊谷生協病院の健康まつりにて模擬店出店 10:00~14:00</p>	
28	29	30	31	1	2	3	
		<p>■さいたま市 第2回福玉サロン 11:30~ コーププラザ宮原 埼玉労福協 048-833-8731</p>	<p>★★</p> 		<p>■上尾市 シラコバト団地被災者の会ひまわり 10:00~12:00 シラコバト団地第二集会所 048-607-6723 (団地自治会事務所) 080-3091-6215 (橘さん)</p> <p>■加須市 かぞびば プレーパーク 10:00~15:00 騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>	<p>■越谷市 一歩会 いきいきチャレンジまつりでの浪江焼きそば販売 10:00~ 越谷市増林地区センター 090-1773-9542 (関根さん)</p>	
4	5	6	7	8	9	10	
		<p>■草加市 つながりの会 10:30~18:00 東北復興支援販売 物産・観光情報センター</p> <p>■加須市 素敵な布作品を作ります 9:30~11:30 旧騎西高校生徒ホール 048-601-3111 (With Youさいたま) ★★</p>			<p>■上尾市 向原団地被災者の会 交流会 18:00~向原団地集会所 090-5847-7089 (冨永さん)</p> <p>■新座市 新座さいがい・つながりカフェ 13:00~16:00 国家公務員宿舎1号棟1階集会所 090-2402-9155 (谷森さん) 080-6023-2799 (福地さん)</p>	<p>■さいたま市 「続・原発の10町を追われて~避難民・双葉町の記録」映画上映会&監督トークショー 13:00~ With Youさいたま 048-601-3111</p>	
11	12	13	14	15	16	17	
		<p>11月</p> 	<p>★★</p>		<p>■さいたま市 つながろう!放射能から避難したママ ネット@埼玉 茶話会 13:00~18:00 (保育あり) コーププラザ浦和 bjskr146@yahoo.co.jp (木村さん)</p> <p>■熊谷市 ふるさと交流サロン バスツアー 内容調整中</p> <p>■加須市 かぞびばおとうさんのヤキモタイム 10:00~騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん) (あそびのひろば合同)</p>	<p>■羽生市 羽生つながりカフェ 10:00~15:00 パープル羽生 048-601-3111 (With Youさいたま)</p> <p>■ふじみ野市 おあがんなんしよ クリスマスアレンジ作成 13:30~フクトピア 090-5345-8408 (松館さん)</p>	
18	19	20	21	22	23	24	
		<p>■川口市 ひまわりの会 10:00~ 南鳩ヶ谷やすらぎ会館 080-5431-0123 (島田さん)</p> <p>■春日部市 春日部つながりカフェ 13:30~16:00 コーププラザ春日部2F 第1会議室 048-829-7400(SSN) ★★</p>			<p>福玉便利 お送りします。 ご希望の方には、 本紙を郵送でお送りします。</p>		
25	26	27	28	29	30	31	
<p>■さいたま市 第9回福玉会 参加希望者は事務局まで</p>		<p>■さいたま市 さいがい・つながりカフェ 11:00~15:00 WithYouさいたま 4F 和室 048-601-3111 ★★</p>	<p>★★</p>		<p>こちらサイトにも情報があります。 しんさいつなぐ http://431279.com (SSN: 震災支援ネットワーク埼玉)</p>	<p>本誌に関するご連絡はこちらまで</p>	
<p>『福玉便利』編集委員会 連絡先:(一社) 埼玉労働者福祉協議会 電話 048-833-8731 メール: fukutama@431279.com</p>						31	